

振り込め詐欺 撲滅特集

「母さん、だから言ったじゃないか!」  
〜そうなる前に家族がすること・できること〜

# 01 あなたの親御さんは大丈夫ですか?

被害にあった人の多くは、振り込め詐欺を知っていたといいます。また、普段からしっかり者で判断力もある人も多くいました。しかし、そうした心理を逆手にとって、犯人たちは犯罪に及びます。特に女性に多いケースに、「息子を助けたい」という思いから、理性的な判断を失い被害にあうことがあります。「うちの親はしっかり者だし…」そんな息子思いじゃないし…」と思っていても、いざという時には分かりません。普段から連絡を取り合い、話し合っておきましょう。

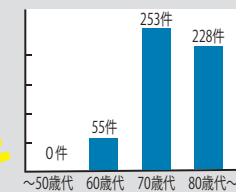
こんな人は用心を! 騙されやすい人の特徴とは..

- 真面目で正義感がある
- 家族や子ども思い
- 何でも1人で決められるしっかり者
- 自分は絶対騙されないという自信がある
- 1人または夫婦だけで暮らしている
- 知り合い・友だちが少ない
- お金や儲け話が好き
- 不安やストレスに弱い

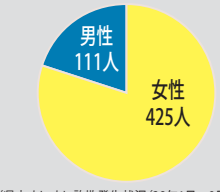
# 02 被害件数・額とも 昨年より増えています

振り込め詐欺がここまで知れ渡ったにもかかわらず、その被害はまだまだ収まる気配はありません。今年に入ってから区内での振り込め詐欺被害は35件と、昨年同時期(21件)を大きく上回っています。被害総額も既に昨年1年間分を上回る1億800万円(10月末時点)に。傾向としては、被害者の大半が70歳代後半〜80歳代、その多くが女性というのも特徴です。年末を控え、更なる被害も考えられます。

被害者は70歳以上が9割



うち女性の被害が8割



(県内オレオレ詐欺発生状況(28年1月~9月)より)

# 03 お金の收受は、「手渡し」「コンビニATM」が主流に!

最近のオレオレ詐欺は、お金を振り込ませず、自宅や指定場所で現金を手渡しする「現金受取型」が増えています。現場には息子(本人)ではなく、会社の上司や同僚役(受け子)が来て、金銭を受け取ります。

また、区役所職員をかたる還付金詐欺では、銀行など人のいる場所ではなく、コンビニなどの無人ATMへ誘導してきます。そして、被害にあう人の多くは機械などに疎く、日頃からATMを利用しない人たちです。ですから、「そもそもATMで還付金は受け取れない」、「還付金+ATM(コンビニ)と聞いたら詐欺と思え」ということを、日頃から家族が繰り返し伝えることが大切です。



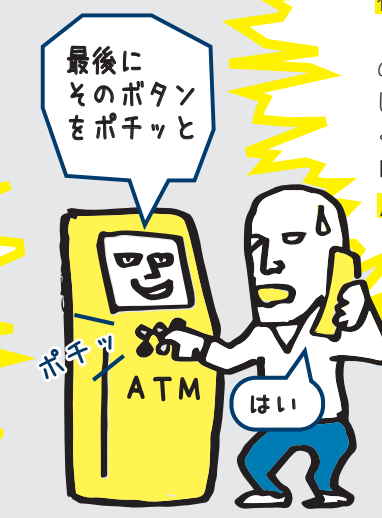
# 04 始まりは「固定電話」。不用意に出ないことが肝心

振り込め詐欺で、犯人と最初の接点となるのが「電話」です。基本、犯人グループは犯行の際、家の固定電話にかけてきます。そして、「携帯電話の番号が変わったので再登録を」と伝え、後日その番号からかかってきます。つまり、最初の電話に出なければ、詐欺にあう可能性は低くなります。しかし、普段の生活で電話に出られないのは不便です。そこでおすすめなのが、留守番機能付電話の活用です。犯人は声を録音されることを嫌うため、「留守録モード」にしておけば、すぐに切ってしまう。つまり、電話に直接出ずに留守録モードを通し出することで、被害を未然に防げます。



只今留守録モードで「フリータイム」発信音か!

留守ではないが出ないぞよ



最後にそのボタンをポチッと

ポチッ

はい

# 05 親が被害にあう前に 家族がすること・できること

被害を未然に防ぐ手立てで有効なのが、留守番電話の活用と家族間でのルール決めです。ただ、高齢者の場合、機械に疎い人も多いため、その設定や操作方法の説明は家族などが率先して行ってあげましょう。

電話に留守録機能がない場合は、購入することも考えましょう。多少の出費にはなりますが、万が一のことを考えれば、大きな安心につながります。

そしてもう一つが、家族間での取り決めです。原則、犯人は「息子や孫」などを装い電話をしてくるため、家族間で「合言葉」などを決めておくことで被害も防げます。特に高齢者は被害にあうと、精神的にも大きなダメージとなります。

そうならないためにも、親と離れて暮らす人は、早めに予防策を講じましょう。

母さん! オレだよ、ヒロシだよ!

えっ 本当にヒロシなの? ひゃあ、うちのネコの名は?

ポチ!

正解! 本物だわ!

# 「振り込め詐欺」被害を防ぐには、家族の協力も欠かせません!



騙される人の特徴のひとつに、「自分は騙されるわけがない」、「まだそんな歳ではない」というプライドや意地があります。しかし、相手はプロの集団です。登場人物を次々変えたり、複数の機関を名乗って電話をかけたりして、さも現実になっているかのように思い込ませます。そして、一度信じたら最後、あとは犯人の思うツボにはまってしまう。

ですから、本人はもちろん、ご家族も日頃から親御さんを気にかけて、詐欺にかからない環境づくりを心がけてください。特に離れて暮らす場合は、定期的に連絡を取ったり、できる限り会いに行ったりして、「自分はお金に困っても親には頼らないよ」、「還付金の電話でATMへと言われても、信じないで」など普段から話題にし、伝えておくことも大切です。

私が伝えたいのは、「自分(の親)は大丈夫」ではなく、「自分(の親)も騙されるかも」と思うこと。そして、「息子や孫」から電話があったら、「もしや詐欺では?」とまずは疑ってください。

振り込め詐欺は高齢者だけではなく、家族みんなの問題です。日頃から連絡を取り合い、その予防に取り組みしましょう。



鶴見警察署生活安全課 松山一久警部

鶴見警察署生活安全課 ☎ 504-0110



振り込め詐欺に関する相談や質問は、こちら → 045-664-9110 (神奈川県警総合相談室)へ!!

区役所地域振興係 ☎ 510-1688 fax 510-1892

※詳細は左記(05)をご覧ください